

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	不妊治療等助成事業						担当部	健康福祉部				
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	保健センター				
	事業期間	平成19年度			～	平成30年度以降		担当係	母子保健係				
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		11 地域医療		4 疾病の早期発見、早期治療を目指す						
		副目的											
	予算区分	款	4		項	1	目	4		大	3	中	7
	根拠法令・個別計画												
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	15 %		委託	0 %		助成	85 %				
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	子どもを持ちたいにもかかわらず、不妊に悩み、検査及び治療を行っている夫婦に対して助成し、経済的負担を軽くする。											
	内容 (手段)	<p>○23年度実施内容 小牧市に住所を有する妊娠を希望する戸籍上の夫婦に対し、不妊検査・不妊治療(体外受精及び顕微授精を除く)の自己負担分について、1年度5万円を上限とし、24か月以内で助成した。 医療機関や市民に対し、補助金制度があることを周知するポスターやチラシを作成し、利用者に対しては助成事業の概要や申請方法について説明をした。利用者台帳の整備をし、県から市に対する補助金である愛知県一般不妊治療補助金の申請を行った。 【直接経費の内訳】 備人料等(391千円) 不妊治療等補助金(6,559千円)</p> <p>○24年度実施内容 23年度と同様に実施する。</p>											
受益者負担	無												

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	5,318	6,445	6,950	7,898	
		正職員	従事者数	人	0.27	0.13	0.15	0.15
			人件費	千円	1,436	691	797	797
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	6,754	7,136	7,747	8,695	
	対前年比	%			105.6	108.5	112.2	
財源	一般財源	千円	5,072	5,437	6,011	6,995		
	国・県支出金	千円	1,682	1,699	1,736	1,700		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	助成数		組	目標	—	—	—
実績				138	150	156	
事業啓発件数		件	目標	50	60	40	40
			実績	64	40	44	
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
			助成数	組	目標	—	—
			実績	138	150	156	
	事業啓発件数	件	目標	50	60	40	40
			実績	64	40	44	

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	156組の夫婦に不妊治療の助成を実施した。また、昨年度申請のあった方たちが通院したすべての病院に小牧市の不妊治療助成金についての案内やポスターを配布し、年4回の広報掲載及びホームページによるPRを実施し、周知不足による申請漏れがないよう努めた。
		事業実施における課題等	平成19年度から実施してきた制度であり、以前と比べて制度の周知がされてきているが、申請漏れがないよう今後も周知に努める必要がある。
		事業を縮小・廃止したときの影響	事業を廃止・休止した場合、一般不妊治療の助成をする機関がなくなり、子どもを持ちたいにもかかわらず不妊に悩み、検査及び治療を行っている夫婦の金銭的負担が大きくなることが予測される。
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	不妊に悩み検査治療を行っている夫婦が、治療に訪れると考えられる医療機関や広報、ホームページでの周知が行き渡り、適切に治療に関わる経済的負担の軽減が図れているため。	
	改善案等	今後も周知に努め、一般不妊治療の助成をしていく	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。